

●空高く澄み渡る秋空のもと、心を癒す涼風散歩

○たくさんの秋を探してみませんか？公園散歩「秋の七草狩り」

秋の訪れとともに公園では、秋の七草が姿を見せます。①ススキ、②ハギ、③クズ、④オミナエシ、⑤ナデシコ、⑥キキョウ、⑦フジバカマすべて公園内にあります。これらの心を癒す草花は、秋の風物詩として昔から日本人に親しまれ愛されてきました。また、和歌や絵画のテーマとして古くは、山上憶良の和歌、尾形光琳の「秋草図屏風」、酒井抱一の「秋草図」などに表現されています。そんな風情溢れる草花、公園を散策しながらの「秋の七草狩り」楽しんでみては、いかがでしょうか。美しくも儂い秋の風情、その季節の移ろいをお楽しみください。



秋の七草の和歌 山上憶良
万葉集より「秋の野に咲きたる花を指折りかき数ふれば 七種の花 萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花 また 藤袴 朝顔の花」 ※尾花（ススキ）、朝顔の花（キキョウ）



○公園名所案内 「ジェラテリア」 建築家ユニット SANAA 設計

ジェラテリアは、建築家ユニット 妹島和世（せじまかずよ）氏、西沢立衛（にしざわりゅうえ）氏による「SANAA」により設計されました。建築界のノーベル賞とも称される「プリツカー賞」を受賞した世界的建築家です。建物は、ガラス張りのデザインが特徴で、自然光を取り入れた開放的な空間を提供しています。周囲の自然環境と調和しリラックスした時間を楽しむための、理想的な場所となっています。シンプルで洗練された美しさを、ぜひ体感してください。



○9月の花のご紹介 ⑨ヒガンバナ ⑩キンモクセイ ⑪コルチカム

⑨ヒガンバナは、秋の彼岸の頃に咲く真紅の花、葉がない茎に独特の形状の花が咲きます。日本各地で見られ、神秘的で美しい花を咲かせますが、毒性があるため注意が必要です。⑩キンモクセイは、甘い芳香を放つオレンジ色の小花をつける木、庭木や街路樹として広く植えられており、秋の訪れを告げる象徴的な植物です。⑪コルチカムは、別名「イヌサフラン」とも呼ばれ、秋に紫やピンク色の花を咲かせます。全草に毒性があり注意が必要です。



9月の昆虫【チョウトンボ】

チョウトンボは、翅（はね）が蝶のように輝く美しいトンボで、湿地や池などで見られます。蝶のようにヒラヒラと飛ぶ姿は神秘的で翅を開いたり閉じたりする様子は手を合わせて祈る姿に似て神様の使いとして神聖視されました。その翅は青紫色や緑色に輝き、見る角度によって色が変わる「構造色」を持つのが特徴です。成虫は6月から9月にかけて活動します。オスとメスは似た外見ですが、メスの翅の輝きはやや控えめです。環境の変化に敏感なため、湿地の保全が重要とされています。



★古河公方公園公式アカウントを開設しました！是非みなさまフォローをよろしくお願いいたします。
・Instagram @koga_kubou
・X (旧 Twitter) @kubou_park

